

## 第3次世田谷区立図書館ビジョンの策定の考え方について

## 1. 主旨

第2次世田谷区立図書館ビジョンは、平成22年に策定された世田谷区立図書館ビジョン（第1次図書館ビジョン）を受けて平成27年度に策定したものである。計画期間は、平成27年度からとしており、令和5年度が最終年度にあたることから、第2次世田谷区立図書館ビジョンを引き継ぐ「第3次世田谷区立図書館ビジョン」の策定を進める。

## 2. 計画期間

これまで図書館ビジョンの上位計画として教育ビジョンが存在しており、計画期間も教育ビジョンに合わせた10年間の計画期間としていた。今回、上位計画である「(仮称)世田谷区教育振興基本計画」の計画期間が5年間としているため、これに倣って図書館ビジョンの計画期間は、5年間とする。

## 3. 検討体制

## (1) 第3次世田谷区立図書館ビジョン策定検討委員会の設置

令和5年5月に「第3次図書館ビジョン策定検討委員会（以下「策定検討委員会」という。）を設置する。策定検討委員会は、有識者を筆頭に裏面のとおりに構成する。

策定検討委員会において、図書館のあり方に関する意見交換等を行い、ビジョン策定に向けた検討を進める。

## (2) 世田谷区立図書館運営協議会との連携

世田谷区立図書館運営協議会では、第2次図書館ビジョンに掲げる各基本方針に基づく取り組み実績について評価・検証を行っている。そこでまとめられた意見等について、策定検討委員会にてご説明いただく機会を設け、次期ビジョン検討の参考とする。

## 4. 主な検討事項

- ・図書館ビジョンにおける基本理念、基本方針について検討する。
- ・基本方針に基づく施策の方向性や取り組み項目について検討する。  
(具体例)
- ・子どもの読書の推進の方策について検討する。
- ・障害の有無に関わらず全ての区民が利用できる取り組みについて検討する。
- ・高い専門性と効率性を両立させる図書館の経営・運営体制について検討する。

## 5. 今後のスケジュール（予定）

- |      |     |                          |
|------|-----|--------------------------|
| 令和5年 | 9月  | 文教常任委員会報告（第3次図書館ビジョン素案）  |
|      | 10月 | 第3次図書館ビジョン（素案）のパブリックコメント |
| 令和6年 | 2月  | 文教常任委員会報告（第3次図書館ビジョン案）   |
|      | 3月  | 第3次世田谷区立図書館ビジョンの策定       |

## 第3次世田谷区立図書館ビジョン策定検討委員会委員名簿 別紙

		氏名	所属
1	委員	池内 淳	筑波大学准教授（学識経験者）
2	委員	松本 直樹	慶応義塾大学准教授（学識経験者）
3	委員	上田 啓子	世田谷区町会総連合会副会長
4	委員	飯島 祥夫	世田谷区商店街連合会副会長
5	委員	川浪 公子	区立幼稚園・子ども園PTA連絡協議会
6	委員	開発 一博	区立小学校PTA連合協議会
7	委員	栄 裕美	区立中学校PTA連合協議会
8	委員	新海 美紀	社会教育委員代表
9	委員	坂 ますみ	世田谷区障害者福祉団体連絡協議会副会長
10	委員	福岡 綾子	文化生活情報センター生活工房室長
11	委員	中垣 理子	世田谷文学館学芸部長
12	委員	金子 佳生	世田谷小学校長（世小研 学校図書館研究部長）
13	委員	前田 浩	世田谷中学校長（世中研 図書館研究部会長）
14	委員	渡邊 謙吉	生活文化政策部長
15	委員	後藤 英一	経済産業部長
16	委員	松本 幸夫	子ども・若者部長
17	委員	知久 孝之	教育政策・生涯学習部長
18	委員	齋藤 稔	中央図書館長（事務局）